

海外安全対策情報（2018年1月～3月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ州における犯罪件数は、以下に記載のとおり引き続き高い水準で推移しております。加えて、同記載数値は当館警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、各種犯罪ⁱⁱに対する十分な注意が必要です。
- (2) 過去の内戦時に国内に持ち込まれた銃器が現在においても国内に広く出回っているとの情報があり、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイに複数名が乗車して強盗等の犯行に及ぶ事件が多数報告されておりますので、車両乗車中のドアロックの徹底や走行（移動）ルートを選定等についても十分注意してください。
- (3) 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が数多く発生しています。従って当地では可能な限り単独での徒歩移動は慎み、華美な服装や目立つ所持品の携行は避けて移動することを心がけてください。
- (4) 当地では外国人を標的とした誘拐が発生しております。中国人を含む外国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、特に治安の悪い地域等においては、犯罪リスク軽減のために、目立つ行動は控えてください。
- (5) 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が被害対象となるトラブルが発生ⁱⁱⁱしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。

2 一般犯罪・凶悪犯罪数の推移

- (1) 2018年1月～3月のルアンダ州の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は837件（前四半期：1,614件）となっております。その中で特筆すべき犯罪及び件数については、以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】（）内は前四半期件数

殺人	45件（125件）
強盗	307件（181件）
傷害	136件（141件）
強姦	48件（96件）

【その他】

火災	193件（191件）
逮捕者	1,714名（928名）
交通事故	383件（350件）
交通違反者	10,370件（11,932件）

(2) 犯罪事例

- ① 2月14日夜間、ビアナ地区でポルトガル人ビジネスマンを標的とした強盗殺人事件が発生しております。一般的に当国内における外国人に対するイメージは、多額の現金を所持していると考えられている事も多いことから、海外における安全のための行動三原則（・目立たない・行動を予知されない・用心を怠らない）に注意して行動してください。
- ② 3月17日16時頃、キランバ地区で犯人がオートバイを利用した強盗事件が発生しております。強盗に金品の要求をされた場合等には、ご自身の生命と身体の安全を第一に考え、決して抵抗することなく、相手の要求に従うようにしてください。
- ③ 3月29日夜間、ビアナ地区で個人的なトラブルが発展した殺人事件が発生しております。外出する際は、現地事情に詳しい人物と行動するなどして、可能な限り単独行動を控えてください。また、常に周囲の状況に気を配り、警戒を緩めないようにしてください。



3 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

4 主な誘拐・脅迫事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は、過去一度も行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものである。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件一例、①所持品を狙った強盗事件、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入被害等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案一例、①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③当国官憲からの不当な金銭要求等